

湯島だより

令和6年度 11月号

文京区立湯島小学校

校長 小池 夏子

自分の思いや考えを伝え合うことのできる児童の育成を目指して

研究主任

本校では、昨年度より「自分の考えを広げ深める児童の育成～伝え合うことを通して～」を研究テーマとして、伝え合う活動をする中で、自分の考えを広げ、深め合うことのできる児童の育成を目指して、日々の授業改善に取り組んでいます。

2年目の今年度も「伝え合い」における指導の在り方を見直し、子供たちがコミュニケーション能力を身に付けるための「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、国語科を重点教科として授業研究を進めてきました。

6月の研究授業6年1組の『やまなし』では、12月の幻燈におけるやまなしの意味について考えました。9月の研究授業4年2組の『ごんぎつね』では、最後の場面でだまっとうなずいたごんの心情について考えました。そして10月の研究授業1年3組の『スイミー』では、スイミーになりきり、さまざまな生き物に出会ったときのセリフを考えました。



6年生研究授業より 課題をつかむ場面

4年生研究授業より

トリオで話し合う場面



11月の予定

どの授業の中でも、課題をつかみ、自ら解決の見通しを考える個人の時間、ペアやグループ活動によって意見を出し合う時間、クラス全体で読みを広げる時間、そして個に戻り、考えを再構築し深める時間が設定されています。子供たち一人一人が考えた学びの成果を持ち寄り、互いの考えを共有・検討・創造する中で、子供たち自身が学習の深まりを感じられる授業を目指して取り組んできました。



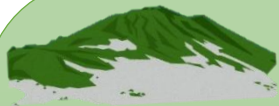
1年生研究授業より 学習を振り返る場面

さらに今後も、私たち教職員一同、次代の社会を形成する子供たちの未来のために授業改善を図り、自ら研鑽を深めながら「自分の考えを広げ深める児童の育成」に全力で努めてまいります。

1年生 遠足 上野動物園

10月4日(金)、1年生は上野動物園(西園)へ遠足に行きました。小学校生活では初めての遠足で行く前からとても楽しみにしていました。事前学習では、班ごとに見学したい動物を話し合っ見て見学ルートを決めました。上野動物園では、たくさんの動物の体や動きの特徴に気付き、仲間と活動する中で集団行動の大切さを学びました。

学習の振り返りでは、「カンガルーは、つま先ではねていた。」「レッサーパンダは、顔がまるまるしていて、かわいかった。」「キリンが、ゆっくりゆっくり歩いていた。」「みんなでお弁当を食べるのが、すごく嬉しかった。」「もっといろいろな動物を見たいな。」など、気付いたことや感想をたくさん書くことができ、観察する力や表現する力が身に付きました。遠足では、学びのサポーターの方々に班活動のサポートをしていただき、安全に活動することができました。ありがとうございました。



5年生 八ヶ岳移動教室

10月7日(月)から9日(水)にかけて、八ヶ岳移動教室に行きました。子供たちは高原の大自然を存分に味わうことができました。1日目は飯盛山の登山でした。霧の立ちこめる幻想的な雰囲気の中で、頂上でお弁当を食べ、散策を楽しみました。2日目は八ヶ岳自然ふれあいセンターで、ガイドウォークを体験しながら自然と触れ合いました。最終日は滝沢牧場で様々な動物と触れ合いました。濃厚なソフトクリームに舌鼓を打ちました。

仲間との共同生活を経て、短い期間で大きく成長した5年生は、これからの学校生活を支えていくことでしょう。



4年生5・6年生有志菊づくり

湯島小学校では、4年生の総合的な学習の時間で菊づくりを行っています。育てた菊は、毎年11月に湯島天満宮で行われる菊祭りに出品します。今年も見事な花をつけて、観覧者の目を楽しませています。出品するまでに児童は、長い日々菊に向かい合っていました。自分で菊の苗を選び、適切な肥料と手入れを行います。暑い夏でも欠かさずに水やりをしたり、一つの花を大きく育てるために必要に応じて剪定や支柱の設置をしたりしてきました。このように様々な作業を行って大事に育て、



大きな花を咲かせました。湯島天満宮に出品作を運ぶ時はみんな誇らしげな顔でした。これらの貴重な体験は、愛菊会の方々、保護者サポーターの皆様の御指導や支えがあってこそです。地域の方々から学び、自分達の小学校の伝統が受け継がれていくことを児童も実感できました。ぜひ、現在開催されている菊まつりを御覧ください。